



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月12日

上場会社名 共同コンピュータホールディングス株式会社 上場取引所 大
 コード番号 9685 URL http:// www.kd.kyd.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 吉村 昭一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役IR担当 (氏名) 小林 勇雄 TEL 0776(34)3512
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	1,507	1.5	95		54		48	
22年3月期第2四半期	1,484	14.8	48		54		28	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	9 54	
22年3月期第2四半期	5 55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	3,821	1,980	51.5	386 95
22年3月期	3,878	2,042	52.1	398 19

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 1,966百万円 22年3月期 2,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期		0 0			0 0
23年3月期		0 0			
23年3月期(予想)					0 0

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100	3.4	20	29.0	80	378.4	30	1.6	5 90

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P4 「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 有
新規 社 ()、除外 1社 (KYCOM OF AMERICA,LTD.)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 有

以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期 2Q	5,115,492株	22年3月期	5,115,492株
期末自己株式数	23年3月期 2Q	32,380株	22年3月期	32,000株
期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期 2Q	5,083,355株	22年3月期 2Q	5,105,949株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成22年5月14日付けで発表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関する事項は、（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激策の効果などにより一部に景気の持ち直しや下げ止まりの傾向が見られたものの、欧米経済の減速感に加え急速な円高や雇用情勢の冷え込みなど依然として厳しい状況が続いております。

当情報サービス業界においても、顧客の情報化投資に対しては未だ本格的な回復は見られず依然として慎重な投資傾向が続いております。

このような状況下で当社グループは、既存顧客の深耕や新規顧客の開拓に注力してまいりましたが、当第2四半期連結累計期間の業績は、当初の計画では本年12月までに清算を予定しておりました海外子会社の不動産が売却されたことに伴い、売上1億24百万円(売上原価は1億22百万円)が計上されたため全体の売上は増加しましたが、国内売上は大型案件の減少や受託派遣型売上の減少などにより計画を大幅に下回る結果となりました。

また、営業損益および経常損益も、固定費の削減効果はあるものの売上の減少によるSEの稼働率の悪化が売上原価を押し上げ、その影響により損失を計上することとなりました。

なお、技術者向けに教育を中心とした雇用調整助成金収入59百万円を営業外収益で計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高15億7百万円(前年同期は、14億84百万円)、営業損失95百万円(前年同期は、営業損失48百万円)、経常損失54百万円(前年同期は、経常損失54百万円)となりました。

なお、四半期純損益は、四半期純損失48百万円(前年同期は、四半期純損失28百万円)となりました。

なお、部門別の売上高は次のとおりであります。

部門(業務内容)の名称	前第2四半期連結累計期間 平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで		当第2四半期連結累計期間 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで		対前年同期 増減率
	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比	
ソフトウェア開発及び関連業務	830,699	55.9%	786,573	52.2%	5.3%
コンピュータ関連サービス	511,645	34.5%	479,815	31.8%	6.2%
データエントリー	125,884	8.5%	105,134	7.0%	16.5%
その他	16,635	1.1%	135,933	9.0%	717.2%
合計	1,484,865	100.0%	1,507,456	100.0%	1.5%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の変動について)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は38億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円の減少となりました。流動資産は12億15百万円となり、3億11百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が61百万円増加し、受取手形及び売掛金が89百万円と繰延税金資産が2億22百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は26億6百万円となり、2億54百万円増加いたしました。有形固定資産は15億88百万円となり、14百万円減少いたしました。無形固定資産は2億17百万円となり、16百万円減少いたしました。投資その他の資産は7億99百万円となり、2億85百万円増加いたしました。主な要因は、繰延税金資産が2億29百万円増加したことによるものであります。

(負債の変動について)

当第2四半期連結会計期間末の負債は18億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円の増加となりました。流動負債は8億71百万円となり、52百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が57百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は9億69百万円となり、47百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金が50百万円減少したことによるものであります。

(純資産について)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は19億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円の減少となりました。主な要因は、四半期純損失48百万円の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計期間末の52.1%から51.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業キャッシュ・フローが1億25百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが70百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが6百万円の収入となったことにより61百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は5億34百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は1億25百万円の資金の増加となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純損失が46百万円あったものの、減価償却費44百万円や売上債権の減少額が90百万円あったことなどによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は70百万円の資金の減少となりました。

主な要因は、投資有価証券の売却による収入が85百万円あったものの、投資有価証券の取得による支出が1億7百万円や貸付による支出が30百万円あったことなどによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は6百万円の資金の増加となりました。

主な要因は、短期借入による収入が4億80百万円や長期借入による収入が60百万円と短期借入金の返済による支出が4億30百万円や長期借入金の返済による支出が1億2百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当年度におけるわが国経済は、政府の景気刺激策などで一部に景気の持ち直しや下げ止まりの傾向が見られたものの、欧米経済の減速感、9月の政府・日銀の為替介入の実施にも係らず円高基調の為替相場、デフレ経済の進展、雇用の冷え込みなど厳しい状況が続いており先行き不透明な状況であります。また、これらの不安定要素の影響で景気回復は想定以上に緩やかな状態であり、下半期においても顧客の情報化投資に対する投資姿勢は抑制傾向が続き当情報サービス業界は、受注の冷え込みや価格競争などで厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況下で、当社グループは、既存顧客の深耕や新規顧客への積極的な受注活動を展

開し、S E の稼働率の向上や経営の効率化を図り、業績の拡大に努める所存ではありますが、上半期の業績の動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表いたしました平成23年3月期の業績予想を修正いたしました。当該予想数値に関する事項は、平成22年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

当第2四半期連結会計期間において、米国の連結子会社であるKYCOM OF AMERICA,LTD.を同社の清算のため連結の範囲より除外しております。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

なお、この会計基準の適用による当第2四半期連結累計期間における損益への影響はありません。

企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	534,963	472,983
受取手形及び売掛金	371,803	461,714
商品	9,645	132,126
原材料	1,230	391
仕掛品	162,536	86,864
貯蔵品	272	283
繰延税金資産	36,347	259,135
その他	99,451	114,647
貸倒引当金	885	1,438
流動資産合計	1,215,365	1,526,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	501,533	513,941
その他(純額)	48,258	50,671
土地	1,039,176	1,039,176
有形固定資産合計	1,588,967	1,603,788
無形固定資産		
投資その他の資産	217,970	234,095
投資有価証券	207,231	198,618
長期貸付金	115,925	86,437
繰延税金資産	341,283	111,518
その他	159,518	141,917
貸倒引当金	24,539	24,467
投資その他の資産合計	799,418	514,023
固定資産合計	2,606,356	2,351,907
繰延資産	-	114
資産合計	3,821,721	3,878,730

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,548	40,749
短期借入金	463,969	406,428
未払費用	232,653	230,153
未払法人税等	9,533	14,608
賞与引当金	52,415	58,677
その他	86,907	68,373
流動負債合計	871,026	818,989
固定負債		
長期借入金	820,773	871,267
長期末払金	13,018	13,625
繰延税金負債	2,126	2,713
退職給付引当金	131,781	127,760
その他	2,248	2,028
固定負債合計	969,948	1,017,395
負債合計	1,840,975	1,836,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	48,480	48,480
利益剰余金	301,595	422,729
自己株式	8,628	8,528
株主資本合計	1,953,954	2,075,188
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,827	17,466
為替換算調整勘定	4,144	68,481
評価・換算差額等合計	12,971	51,015
少数株主持分	13,820	18,172
純資産合計	1,980,746	2,042,345
負債純資産合計	3,821,721	3,878,730

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,484,865	1,507,456
売上原価	1,289,000	1,347,098
売上総利益	195,865	160,358
販売費及び一般管理費	244,517	255,681
営業損失()	48,652	95,322
営業外収益		
受取利息	157	210
受取配当金	1,018	973
賃貸料収入	8,216	8,783
その他	2,740	65,543
営業外収益合計	12,132	75,511
営業外費用		
支払利息	9,700	10,846
減価償却費	4,992	6,038
その他	3,385	18,023
営業外費用合計	18,079	34,909
経常損失()	54,599	54,720
特別利益		
投資有価証券売却益	6,272	2,425
賞与引当金戻入額	23,264	6,154
貸倒引当金戻入額	260	-
前期損益修正益	2,794	547
特別利益合計	32,591	9,127
特別損失		
固定資産除却損	319	26
ゴルフ会員権評価損	-	900
特別損失合計	319	926
税金等調整前四半期純損失()	22,327	46,520
法人税、住民税及び事業税	5,110	7,073
法人税等調整額	1,879	758
法人税等合計	6,990	6,315
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	52,835
少数株主損失()	955	4,352
四半期純損失()	28,362	48,483

【第2四半期連結会計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	791,936	875,622
売上原価	685,717	777,288
売上総利益	106,218	98,333
販売費及び一般管理費	119,034	136,405
営業損失()	12,815	38,071
営業外収益		
受取利息	105	124
受取配当金	789	61
賃貸料収入	4,022	4,429
その他	2,321	38,765
営業外収益合計	7,239	43,381
営業外費用		
支払利息	5,366	5,535
減価償却費	3,315	3,019
その他	2,162	15,587
営業外費用合計	10,845	24,142
経常損失()	16,421	18,832
特別利益		
投資有価証券売却益	6,208	177
賞与引当金戻入額	64	6,154
貸倒引当金戻入額	260	-
前期損益修正益	169	547
特別利益合計	6,702	6,879
特別損失		
固定資産除却損	49	26
ゴルフ会員権評価損	-	900
特別損失合計	49	926
税金等調整前四半期純損失()	9,769	12,879
法人税、住民税及び事業税	9,945	20,379
法人税等調整額	1,879	758
法人税等合計	11,825	19,620
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	32,500
少数株主損失()	467	1,809
四半期純損失()	21,127	30,690

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	22,327	46,520
減価償却費	40,070	44,797
のれん償却額	337	1,350
貸倒引当金の増減額(は減少)	260	481
株式交付費償却	401	114
受取利息及び受取配当金	1,176	1,184
支払利息	9,700	10,846
投資有価証券売却損益(は益)	6,272	2,425
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,274	4,021
賞与引当金の増減額(は減少)	27,659	6,262
固定資産除却損	319	26
ゴルフ会員権評価損	-	900
売上債権の増減額(は増加)	101,506	90,012
たな卸資産の増減額(は増加)	60,952	35,246
仕入債務の増減額(は減少)	10,738	15,201
その他の資産の増減額(は増加)	3,317	10,124
その他の負債の増減額(は減少)	1,333	24,454
小計	29,875	149,820
利息及び配当金の受取額	1,176	1,184
利息の支払額	10,991	10,422
法人税等の支払額	13,469	15,163
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,590	125,419
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	600	600
有形固定資産の取得による支出	222,472	4,741
無形固定資産の取得による支出	19,692	-
投資有価証券の取得による支出	2,900	107,172
投資有価証券の売却による収入	16,434	85,540
長期未払金の支払による支出	-	739
貸付けによる支出	15,800	30,000
貸付金の回収による収入	318	6,288
その他資産の取得による支出	971	20,113
その他資産の回収による収入	416	1,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	245,267	70,379

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	340,000	480,000
短期借入金の返済による支出	320,000	430,000
長期借入れによる収入	404,700	60,000
長期借入金の返済による支出	148,917	102,953
自己株式の取得による支出	8,356	99
財務活動によるキャッシュ・フロー	267,426	6,946
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,805	6
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	34,555	61,979
現金及び現金同等物の期首残高	297,449	472,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	332,004	534,963

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

該当事項はありません。